

大阪市教育支援センター（適応指導教室）の事業概要

○事業概要

◆目的— 大阪市立小・中学校における不登校児童生徒の学習支援及び教育相談の充実を図り、学校生活への復帰や自立をめざした支援を行う。不登校の中学生の学習の場を提供するとともに、不登校支援アドバイザーが、各小・中学校を巡回し、学校との連携を図りながら個々の状況に応じた支援を行う。

◆構成— センター長1名（本務課長級教員） ・ 不登校支援アドバイザー（教員経験者）5名 ・ 指導部の指導主事2名が兼務
・ 不登校支援コーディネーター（臨床心理士）1名 ・ 有償ボランティア（学習支援等のサポート）最大5名

★通所対象者について

- ・ 大阪市立中学校に在籍している生徒
- ・ 心理的な理由により、不登校となっている生徒
- ・ 学習意欲がある生徒（自学自習ができる生徒）
- ・ 一人で通所できる生徒

指導・支援内容

○自学自習において不登校支援アドバイザー（学校教員の経験を有する者）や学習支援ボランティアが必要に応じて学習支援を行います。

○ICT 端末の活用による学習支援を行います。

○在籍校の学習進度や行事等の教育活動との連携を図ります。

○必要に応じて、スクールカウンセラー・SSW との面談（生徒・保護者）を行うことができます。

○在籍校と連携し進路指導を行います。